

イラク国クルド地域園芸技術改善・普及プロジェクト

実施期間：2012年10月～3.4ヶ月、担当業務：園芸作物生産（野菜／栽培試験）

実施期間：2013年4月～8.0ヶ月、担当業務：園芸作物生産（野菜／施設栽培）

実施期間：2014年4月～4.68ヶ月、担当業務：園芸作物生産（野菜／施設栽培）

業務背景

イラク国北部に位置するクルド自治政府は、イラク国内では潜在的な農業生産性が高く、この地域の農業生産性の向上はイラク国の食料自給にとって重要である。しかし独裁政権下での弾圧や農村破壊、早魃などによりクルド地域の農業生産は減退し、農村・農業の復興が課題となっていた。クルド自治政府農業・水資源省は農村活性化のために収益性の高い施設園芸や果樹の新品種導入といった農業振興に取り組んでおり、適正な園芸技術を導入・普及させることを目的に JICA の技術協力プロジェクトが 2011 年 8 月から 2016 年 8 月まで実施された。

業務概要

農業試験場において、トマトの周年生産を目指した温室での栽培試験や低温期の育苗のために電熱温床や閉鎖型苗生産システムの研究開発をおこなった。

担当事項

- トマトの周年栽培に関する栽培試験の指導
- 冬期の育苗方法の検討（電熱温床／閉鎖型苗生産システムの開発）
- 栽培マニュアル等の普及教材作成



電熱温床でのトマト育苗



閉鎖型苗生産システムでのトマト育苗



ハウスでのトマト栽培